

# PRESS RELEASE



宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITY

報道機関 各位  
(産学連携担当)

公立大学法人 宮城大学 大和キャンパス事務局  
企画・入試課 広報グループ (担当：鳴原啓倫)  
宮城県黒川郡大和町学苑 1-1 TEL.022-377-8746

## 10/15 (土) 宮城大学 × 塩釜水産物仲卸市場 共創プロジェクト【第2弾：SNSによる市場活性化戦略・ 第3弾：不動産ファンドによるまちづくり戦略】がスタート

宮城大学地域資源マネジメント研究室(准教授：佐々木秀之)は、塩釜水産物仲卸市場(代表：坂本和正)の進める市場活性化プロジェクトと協働し、市場内のエリアリノベーション事業を展開してきました(第1弾)。この度、更なる仲卸市場の魅力化と活性化を図るべく、SNSを活用した情報発信プロジェクト(第2弾)、及び、不動産ファンドの活用による創業支援のモデル形成(第3弾)に取り組むことになりました。「宮城大学×塩釜水産物仲卸市場 共創プロジェクト 第2弾・第3弾」の開始にあたり、10月15日8:45～仲卸市場で開催される「The Seven Street リニューアル祭」の中で発表しますのでご案内いたします。

### 【The Seven Street リニューアル祭 概要】

日時	10月15日(土) 8:45～
場所	塩釜水産物仲卸市場「The Seven Street」 (〒985-0001 宮城県塩竈市新浜町1丁目20-74)



宮城大学×塩釜水産物仲卸市場 共創プロジェクト 20221003 ver.3

フェーズ1 (2021年～)

- 連携のはじまりの日 2021.3.6
- セブastreet リノベーション作業
- 塩釜産物マーケット 開発・販売

フェーズ2 (2022年～)

- 仲卸市場「宣伝隊」
- The Seven Street New

塩釜水産物仲卸市場 プリッジプロジェクト  
宮城大学 地域資源マネジメント研究室  
中城建設 コミュニティデザイン事業部  
KAIS リノベーション事務所

共創プロジェクトの経緯と第2弾のイメージ

### 第2弾：SNSによる市場活性化戦略

宮城大学地域資源マネジメント研究室の学生が塩釜水産物仲卸市場の「宣伝隊」に就任し、プロモーション事業を展開します。インスタグラムによる魅力発信機能を強化し、2023年3月までに、フォロワー10,000人を目指します。

【フェーズ3】不動産ファンドによる塩竈・まちづくり支援 20221003 ver.3

フェーズ1

- The Seven Street
- 課題抽出 プラットフォーム形成

フェーズ2

- New The Seven Street
- 不動産ファンドによるまちづくり支援
- 課題解決 モデル構築

フェーズ3

- まち・未来創造 エリアリノベーション

塩釜水産物仲卸市場 プリッジプロジェクト  
宮城大学 地域資源マネジメント研究室  
中城建設 コミュニティデザイン事業部  
KAIS リノベーション事務所

第3弾の展開イメージ

### 第3弾：不動産ファンドによるまちづくり戦略

リニューアルした「The Seven Street」を起点にした、創業支援計画のモデルづくりに着手しました。宮城県内の企業と連携し、不動産ファンド(不動産の小口化による事業「不動産特定共同事業(FTK)」)を用いた、市場外となる市内での開業をサポートするモデル形成を行います。

# PRESS RELEASE



宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITY

報道機関 各位  
(産学連携担当)

公立大学法人 宮城大学 大和キャンパス事務局  
企画・入試課 広報グループ (担当: 鳴原啓倫)  
宮城県黒川郡大和町学苑 1-1 TEL.022-377-8746



## 共創プロジェクト【第1弾】について

塩釜水産物仲卸市場では、場内店舗数の減少に対して、2021年5月、第7号区画のエリアリノベーションを実施し、マルシェや地域製品の販売スペースである「The Seven Street」を設置しました。その際、宮城大学地域資源マネジメント研究室と協働し、研究室で構想立案を補佐し、実際に、学生がリノベーション作業に参加しました。加えて、塩竈市の地域資源である藻塩を使ったジェラートの開発を行い、商品化を実現しました。



## 宮城大学地域資源マネジメント研究室

宮城大学地域資源マネジメント研究室(キャンパス:宮城県黒川郡, 准教授 佐々木秀之)は、住民参加型のまちづくりプラットフォームの形成の視点から、自治体や企業をはじめとした多様なセクターと連携した実践研究に取り組んでいます。協働まちづくりを促進するための理論研究のみならず、地域資源を活用したプロジェクトの実践を通してそれぞれの地域に応じた地域経営の手法を構築し、その成果を広く社会に還元していきます。

## 塩釜水産物仲卸市場「ブリッジプロジェクト」について

宮城県塩竈市にある塩釜水産物仲卸市場では、1965年の設立当時は場内に367店舗あったお店が、2022年現在では88店舗まで減少しています。この状況を踏まえて、新たな視点から仲卸市場の未来を検討するため、出店者の若手有志により新たに設立されたのが「ブリッジプロジェクト」です。これまでの魚を売る市場という枠組みを取り払った新たな試み、塩竈の市場を未来に繋ぐための「ブリッジ=架け橋」の役割を担っていききたいという思いで、時代に沿った人々に愛される新しい市場づくりを目指しています。

本リリースに関するお問い合わせ先

宮城大学 地域資源マネジメント研究室 (佐々木秀之 准教授) TEL: 022-377-8354 Email: sasakih@myu.ac.jp